

# CASE 36 焼津水産化学工業株式会社

<http://www.y SKF.jp/>

所在地：〒425 8570 静岡県焼津市小川新町 5 - 8 - 13

事業内容：天然調味料、健康・機能食品及びその他の食品製造販売

売上高：152 億円

売上高経常利益率：10.1%

資本金：36 億 1,764 万円

設立：1959 年

従業員数：217 人

(2005 年現在)

## 企業概要

1959 年設立。魚介類の海洋資源から各種調味料や機能性素材を製造販売する調味料のトップメーカー。1992 年には名証 2 部上場、2000 年には東証 2 部、そして翌年の 2001 年には東証 1 部・名証 1 部上場（ただし、現在は名証の上場は辞退）と、「品質第一」の経営理念のもと、順調に成長発展を続けている。

## ポイント

- (1) ピンチヒッター社長
- (2) 上場しよう
- (3) t (トン)・kg 産業から mg 産業へ
- (4) 新商品開発

## まとめ

当社の成長発展の最大要因の一つは、創業当初から全従業員や取引先などに「やがて上場する」という志高い目標を示したことにある。その結果、自社株を一般公開し、多くの株主を社内外から獲得し、自己資本比率を高めることに成功している。ちなみに、2006 年 3 月期の自己資本比率は 82.9%となっている。そして、上場するという目標は 1992 年の名証 2 部上場にはじまり、2001 年には東証 1 部に上場し、その目標を達成している。

今後も、新たな飛躍を目指して調味料分野はもちろん、健康や美容に関わる機能性素材の研究・製造を意欲的に進めていくことであろう。